

令和4年6月29日に文教福祉委員会を開催し、所管する事務事業の調査を次のとおり行いました。

調査事項

教育特区について（議会事務事業評価）について

～内容～

令和4年度事務事業評価を行う教育特区について調査を行いました。

～質疑～

問：体育特区である池田小学校で実施されている縄跳び検定は、ほかの小学校でも実施されているものなのか。

答：池田小学校独自のものである

問：特区では英語の授業時間がほかの小学校より多いが、どのような仕組みで英語の授業時間を確保しているのか。国語、算数などの授業時間を減らし、英語の授業時間を確保しているのか。

答：余剰時数を活用して英語の授業を確保しているので、国語、算数などの授業時間は減らしていない。

健康インセンティブ事業「リン得」（議会事務事業評価）について

～内容～

令和4年度事務事業評価を行う健康インセンティブ事業「リン得」について調査を行いました。

～質疑～

問：参加条件に自転車損害賠償責任保険の加入とあるが、参加者全員加入しているのか。

答：全員加入している。

問：参加者アンケートでは、御輪印をしなかった人が31%いる。アプリを導入し、自転車に乗る人が実施しやすいよう検討してみてもどうか。

答：以前にアプリの導入について検討している。アプリもメリット、デメリットがあるので1年間実施した内容について検証し、導入すべきかどうか検討していきたい。

報告事項

市内の医療提供体制について

～内容～

吉備医師会理事会一同から要望書が提出され、説明会を実施したことについて報告を受けました。

～質疑～

問：吉備医師会との関係性の構築の在り方について、どのように考えているのか。

答：新型コロナウイルス感染症対策、検診など吉備医師会の協力なしでは成し遂げていくことはできない。今までの体制が引き続きできるよう信頼回復に努めたい。

今回の長野病院に対する補助がうまく機能し、担保できる体制、取組方をしっかり考えていきたい。